

1・2年生 基本的な学習習慣の形成を

1年生…20分以上 2年生…30分以上

こんな力をつけてましょう

○音読

- ・句読点「、」「。」を意識して、大きな声ではっきりと読む。
- ・言葉のまとめを考えて読む。
- ひらがな・カタカナ・漢字
 - ・鉛筆を正しく持って、ていねいに書く。
 - ・1年生80字、2年生160字の漢字やひらがなを読んだり書いたりする。
 - ・点画の長短、接し方や交わり方に気をつけ、お手本をまねて書く。
- 日記
 - ・文中にカタカナで書く言葉や習った漢字を使う。

- ・読むページや回数を自分で決めて、音読をしましょう。
- ・習った漢字やカタカナを使って、言葉や簡単な文をノートに書きましょう。
- ・読書をして（読み聞かせ）、読んだ本の名前と一言感想を記録しましょう。
- ・テーマを決めて言葉集めをしましょう。

3・4年生 自ら学習に向かう習慣を

3年生…40分以上 4年生…50分以上

○音読

- ・書かれている内容の中心や場面の様子がわかるように、声の出し方を工夫して読む。

○漢字

- ・3年生200字、4年生200字の漢字を読んだり書いたりする。
- ・へんやつくりを理解して、正しい字を丁寧に書く。

○日記

- ・文中に習った漢字を使う。
- ・句読点や改行を正しく用いて書く。
- ・指示語や接続語を正しく用いて書く。

5・6年生 自分で学習を進める力を

5年生…60分以上 6年生…70分以上

○音読

- ・物語や説明文、新聞など、いろいろな文章を文のまとめに気をつけてすらすら読む。

○漢字

- ・5年生185字、6年生181字の漢字を読んだり書いたりする。
- ・小学校で習った漢字を使った熟語を書く。

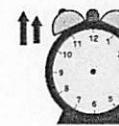
○日記

- ・文中に習った漢字を使う。
- ・書きたいことの中心を明確にし、表現を工夫して書く。



○1年生

- ・1けたのたし算とひき算をする。
- ・100までの数について数えたり表したりする。
- ・簡単な2けたのたし算とひき算をする。
- ・時計の時刻を読む。



○2年生

- ・2けたのたし算やひき算を暗算や筆算でする。
- ・簡単な3けたのたし算とひき算をする。
- ・九九をすらすら言う。
- ・決められた長さの直線を定規を使って正しく書く。



- ・計算カード、九九カードを使って計算をしましょう。（暗唱する）
- ・これまでに勉強した教科書やドリルの問題をノートに練習しましょう。（答え合わせやまちがい直しも）
- ・教科書のさし絵などを見て、自分で算数のお話を作ってみましょう。

○3年生

- ・万の単位について知る。
- ・10倍、100倍、 $1/10$ の大きさの数を表す。
- ・3けたや4けたの数のたし算とひき算をする。
- ・2けたや3けたの数に、1けたや2けたの数をかけるかけ算をする。
- ・わり算の意味について理解し、計算の仕方を知る。
- ・小数のたし算やひき算をする。



○4年生

- ・億や兆の単位について知る。
- ・そろばんを使って計算をする。
- ・分母が同じ分数のたし算とひき算をする。
- ・小数のかけ算やわり算をする。 $(\text{小数}) \times (\text{整数}), (\text{小数}) \div (\text{整数})$
- ・面積の単位を知る。 $(\text{cm}^2), (\text{m}^2), (\text{km}^2)$
- ・正方形や長方形の面積を求める。



○5年生

- ・分母が異なる分数のたし算とひき算をする。
- ・小数のかけ算やわり算をする。
- ・平均、単位量あたり、割合や百分率を使った問題を解く。
- ・三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を求める。
- ・立方体や直方体の体積を求める。
- ・簡単な場合についての比例の関係を知る。

○6年生

- ・対称な图形や拡大・縮小した图形を描くことができる。
- ・円の面積を求める。
- ・角柱や円柱の体積を求める。
- ・速さを求めたり、比例の関係を使って問題を解決したりする。
- ・分数のかけ算やわり算をする。



- ・これまでに勉強した教科書やドリルの問題をノートに練習しましょう。
- ・答え合わせをして、なぜ間違えたかをはっきりさせましょう。
- ・定規やコンパスを使って、いろいろな图形をノートに描いてみよう。
- ・文章問題は、声に出して問題を読んだり、絵や図を描いたりして考えましょう。
- ・簡単な問題を作ってみましょう。

- ・これまでに勉強した教科書やドリルの問題をノートに練習しましょう。
- ・答え合わせをして、なぜ間違えたかをはっきりさせましょう。
- ・定規やコンパスを使って、いろいろな图形をノートに描いてみよう。
- ・文章問題は、図を書いたり、言葉で説明したりして解きましょう。
- ・難しい問題作りにも、挑戦してみましょう。